



暑中見舞い/残暑見舞い 日本の夏は蒸し暑い(温度と湿度が高い)

ので、とても体力を使います。体調を崩す人が多いので、家族や友人の健康を心配して、はがきや手紙を出す習慣があります。

「暑中見舞い」：7月中旬～8月6日までに届くはがき

「残暑見舞い」：8月7日(※)～8月31日までに届くはがき

今は暑中見舞いや残暑見舞いを出す日本人は減りましたが、はがきをもらって喜びます。みなさんも、暑中(残暑)見舞いを出してみませんか？

(※8月7日：今年の「立秋」です。この日から秋が始まると考えられています。)

暑中見舞い/残暑見舞いの出し方

- ①郵便局で、「かもめーる」という暑中(残暑)見舞い用のはがきを買います。(普通のはがきでも大丈夫です。)
②最初に、「暑中(残暑)お見舞い申し上げます」と書きます。
③次に、自分の最近の様子や、相手を気づかう気持ちを書きましょう。
例えば、このように書きます

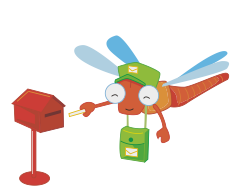
暑中お見舞い申し上げます。

いかがお過ごしでしょうか。

私は、元気に過ごしております。

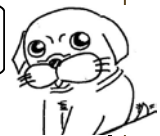
厳しい暑さが続きますが、お体を大事になさってください。

- ④宛先を書いて、郵便ポストに入れます。



暑中お見舞い申し上げます

きがる きもちで来てね



公益財団法人 水戸市国際交流協会 (MCIA)

火曜日～日曜日 9am - 9pm

(休み：月曜&7月22日)

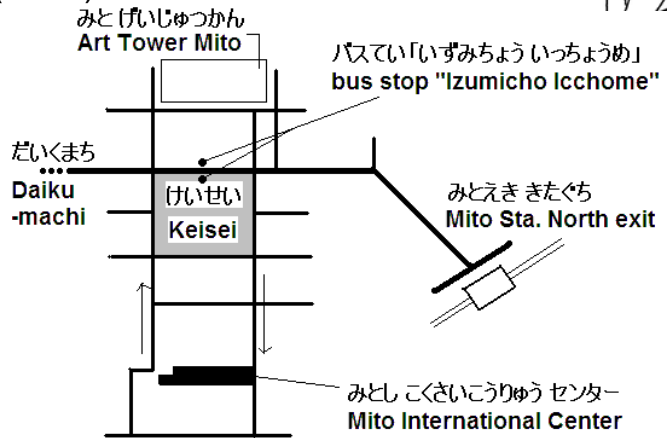
Add 〒310-0024 水戸市 備前町 6-59

Tel 029-221-1800 Fax 029-221-5793

Mail mcia@mito.ne.jp

HP http://www.mitoic.or.jp

ご意見・ご要望、お待ちしております!



水戸駅・北口で、バス乗場 #4~7 から バスに乗る => 5分 => 泉町一丁目



Culture Pot MITO

「Culture Pot Mito」は、水戸市をひとつの pot (つぼ) に例えて、その中にたくさんの culture (文化) が入っているような、多文化共生の社会をイメージした言葉です。この情報紙が、みなさんの生活で役に立ち、水戸市をもっと好きになるきっかけになることを願っています。

※ 多文化共生の社会 = 国・言葉・文化のちがう人たちがみんなが住みやすい社会



写真

どようサロン ティーパーティー

がつみっか 5月3日
こくさいこうりゅう 国際交流センター

FORMAL

した あいて しごと
親しくない相手や、仕事など

ちょっと日本語



CASUAL

した ゆうじん
親しい友人など

「～ですよね」「～ですね」
どうい もと ひょうげん
同意を 求める 表現です。たとえば、
「今日は いい天気ですね」
「今日は 暑いですよね」
これに たい へんじ
対する 返事は、
→ 「ええ、そうですね」



「～だよね」「～よね」「～だね」
たとえば、
「いい天気だよね」
「今日は 暑いよね」
これに たい へんじ
対する 返事は、
→ 「うん、そうだね」

